



<http://www.hcr.or.jp>

Int. Home Care & Rehabilitation

CONTENTS

第40回 国際福祉機器展 H.C.R. 2013

1. H.C.R. 2013 国際シンポジウム — 1
2. H.C.R. セミナー
3. H.C.R. 特別企画

- 福祉施設の役職員の皆さまへ — 2
H.C.R. 2013 出展企業・団体の皆さまへ

- H.C.R. 2012 セミナー報告
「福祉施設で実践されている福祉サービスの
創意・工夫の取り組み ～地域社会との関わりや
セーフティネットづくりに向けた取り組み」 — 3

NEWS 7

- ・産業競争力会議で「成長戦略」(素案) 示される
- ・厚生労働省が都市部の高齢化対策に関する検討を開始
ほか

H.C.R. 2012 国際シンポジウム報告書を発刊 — 8

H.C.R. 2013 ビジュアルデザインが決定

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会

Publisher : Health and Welfare Information Association
住所：〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

国際福祉機器展 H.C.R. 2013

16か国・1地域、580社・団体が出展、
40周年にさらに拡充させ、開催いたします!



第40回国際福祉機器展H.C.R. 2013は、2013年9月18日(水)～20日(金)に東京ビッグサイトにて開催されます。

国内外の企業・団体からの出展申込は、7月1日(月)の時点で16か国・1地域の580社・団体にのぼり、前年度規模を上回る申込状況となっています。

40周年を迎えるH.C.R. 2013では、障害のある方々、介護を必要とする方々にとって、生活に質を支える福祉機器とそのノウハウを、昨年以上の拡充をはかって展示紹介いたします。

展示会との併催を予定している国際シンポジウムでは、2025年までに急速に進むといわれている少子高齢化の問題に対して、ドイツの今日の高齢者政策と照らしてこれからのわが国の社会保障制度のあり方を考察するほか、福祉職のための各種セミナーや講座、特別企画や企画展示コーナーも併せて実施する予定です。

1. H.C.R. 2013 国際シンポジウム

テーマ 活力ある高齢化と世代間連帯へのドイツの挑戦

主旨 わが国では2025年にむけて少子高齢化が急進することが見込まれており、年金や医療・介護などの需要・供給とその財源確保が急務とされています。そこで、18年前に介護保険を導入したドイツから講師を招き、同国・EUでの介護・高齢者福祉の動向についてレポートをもとに、今後のわが国の社会保障制度のあり方はどうあるべきかについて考える場とします。

日時 2013年9月19日(木) PM

会場 東京ビッグサイト 会議棟6階
「605 - 608会議室」

定員 250名

参加費 1,000円

登壇者

【講師】 マンフレッド・ヴィーナント 氏
SRHハイデルベルク大学
社会法学教授

マンフレッド・ヴィーナント氏 Profile

2012年1月～ SRHハイデルベルク大学 社会法教授
その他、ドイツ中央上訴裁判所名誉判事、マックス・プランク社会法及び社会政治学研究所理事などを務める。



1999-2012年 ドイツ都市協会常任理事、社会法部長、健康社会事業部長
1989-1999年 ドイツ公私福祉連盟事務局長、
1981-1989年 健康社会省 地方行政職員
アルベルト・ルートヴィヒ大学フライブルクにて法律・心理学の学位取得(法学博士、心理学学士)

【研究内容概要】

- 国内およびヨーロッパ諸国の社会保障法
- 国際基準及びヨーロッパ基準が国内システムに与える影響
- 生涯コース調整など
- 高齢者支援、長期介護、リハビリテーションと健康、社会制度(支援)
- 雇用契約を交わしていない人々のための法による保護

【チューター】 近藤 純五郎 氏

元厚生労働事務次官、弁護士

※参加申込方法など詳細は順次Webサイト (<http://www.hcr.or.jp>) に掲載します

2. H.C.R. セミナー

保健・福祉・介護に関連するテーマのなかから、主なものとして以下のようなプログラムを期間中順次開催する予定です。

i) 一般、福祉サービス利用者・家族むけセミナー

- ①はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー (テーマ数:10)

- ②高齢者の日々の食事～惣菜やレトルト食品をおいしくバランスアップ

- ③介護で腰痛にならないための基本技術を学ぶ～ボディメカニクスの理解と活用

- ④超高齢社会のまちづくり～柏市豊四季台地域での取り組みをつうじて など

ii) 福祉職・介護職むけセミナー

- ①福祉施設の実践事例発表～役立つ活かせる実践研究、工夫とアイデア

- ②福祉施設で農業に取り組む

- ③福祉施設での感染症の知識と対応～知っておきたい感染症対策のポイント など

3. H.C.R. 特別企画

- ① **障害児のための「子ども広場」**：子ども用福祉機器相談・療育相談も実施。

- ② **ふくしの相談コーナー**：福祉機器・リハビリ・自助具の相談コーナーを設置。

- ③ **知っているとこんなに便利！～IT機器の福祉的活用講座**：携帯電話など身近にあるテクノロジーの福祉的利用方法について解説・実演。

- ④ **高齢者・障害者の生活支援コーナー**：高齢者、障害者の日々の生活を便利にするグッズや工夫がなされた製品を紹介。

- ⑤ **福祉機器開発最前線**：研究・開発中の機器や新製品を紹介。

- ⑥ **被災地応援コーナー**：東日本大震災で被災した東北地方のセルフ(障害者授産施設)の製品を販売するコーナー。

※上記のプログラムは現時点での準備の状況ですので、追加や変更の可能性があります。

最新情報と詳細はH.C.R.Web (<http://www.hcr.or.jp>) サイト、メールニュース、プレスリリースなどで、順次お知らせしていく予定です。